

高齢化社会と医療保健

日 時 2017 年 7 月 1 日(土) 12:30～16:00 (受付 12:00～)

会 場 東京大学大学院 情報学環・福武ホール (文京区本郷7-3-1)

地下 2 階 福武ラーニングシアター

アクセスマップ <http://fukutake.iii.u-tokyo.ac.jp/access/index.html>

東京メトロ丸ノ内線・都営大江戸線の本郷三丁目駅から徒歩 8 分

参加費 1,000 円

ごあいさつ

東京医療保健大学大学院 医療保健学研究科は 2007 年に、社会人が仕事を継続しながら履修し研究できる大学院として設置され、実績を挙げてきました。研究分野も感染制御学領域、看護マネジメント学領域、医療栄養学領域、医療保健情報学領域など 8 つの領域に広がり、向学心に燃えた大学院生が全国各地から集まり、充実した教育研究が行われております。その研究成果の一端を社会に還元し、ご意見を頂くために 2008 年から大学院公開講座を開催しており、今回は節目の第 10 回となります。



日本は間もなく団塊の世代が全て後期高齢者になる 2025 年を迎えます。高齢化に伴い「医療保健」に対するニーズはますます高まり、高齢者に多い感染症の予防と制御、高齢者に適した看護・介護、栄養サポート、医療保健情報的サポート等の体制確保・充実が求められています。健康寿命の延伸を図り、高齢でも自立して日常生活が送れるようにするため、日本の医療・保健は疾病の治療から疾病予防へ、入院看護から在宅看護・福祉へと大きくシフトして行くことが迫られて行くでしょう。このような変化に柔軟に対応・順応し、新時代に向けた健康増進、医療・ケア・介護・福祉の在り方を研究・実践し社会に貢献して行くことが、本大学院「医療保健学研究科」に課せられた課題の一つと考えております。

今回の東京医療保健大学大学院公開講座はこのような背景のもと、「高齢化社会と医療保健」をテーマとしました。「特別講演」では東京都健康長寿医療センター顧問医師の稲松孝思先生に高齢者の免疫機構の衰えと感染症について解説頂きます。「教育講演」では本学大学院の教員から高齢者に多い誤嚥性肺炎ならびに高齢者の看護・介護についてそれぞれ解説させて頂きます。また、大学院修了生からも関連した研究の成果を発表させて頂きます。

お誘いあわせの上、是非ご参加ください。

東京医療保健大学 学長

大学院医療保健学研究科 研究科長 木村 哲

プログラム(予定)

教育講演

(敬称略)

講演1 「高齢者の誤嚥性肺炎」

東京医療保健大学大学院 医療保健学研究科 教授 石原 照夫

講演2 「高齢者の排泄ケア」

東京医療保健大学大学院 医療保健学研究科 教授 阿部 桃子

研究発表 2016年度 東京医療保健大学大学院 医療保健学研究科 修士課程 修了生

発表1 「施設で生活を営む認知症高齢者の看護を考える

～「なじみ」に着目して関わったA氏の反応から～

看護実践開発学 星野 彰太

発表2 「高齢期通院患者における体水分量が転倒履歴に及ぼす影響」

医療栄養学 高山 はるか

発表3 「一般急性期病院における、せん妄、認知症、抑うつに焦点を当てた看護師教育と

3D-CAM せん妄評価が医療安全に与える影響の評価」

医療保健情報学 益田 早苗

特別講演

「高齢者が感染症を引き起こすメカニズム」

東京都健康長寿医療センター 顧問医師(感染症内科)

稲松 孝思

お申込み方法

大学ホームページ(<http://www.thcu.ac.jp>)より参加申込書をダウンロードのうえ、必要事項を記入し、

E-mail又はFAXにて大学院事務室までお申込み下さい。

●メールによる申込み●

宛先: info-master@thcu.ac.jp

メール件名: 「大学院公開講座 参加申込み」

メール本文に参加申込書をファイル添付して送信して下さい。

●FAXによる申込み●

送信先: 03-5421-2081

参加申込書にご記入のうえ、FAX送信して下さい。

* 定員に達し次第、申込みの締切りをいたします。

【主催】 東京医療保健大学大学院 医療保健学研究科 (品川区東五反田 4-1-17)

【お問合せ】 医療保健学研究科 大学院事務室

Tel 03-5421-7685 Fax 03-5421-2081 Mail info-master@thcu.ac.jp

【大学ホームページ】 <http://www.thcu.ac.jp>